

ハナ勘デジカメクラブ 第2期受講生募集！！

「ハナ勘写真教室」のデジカメ部門「ハナ勘デジカメクラブ」が、継続して実施させて頂くことになりました。下記の日時で実施しますが、申し込まれましたら詳細をお知らせいたします。また、体験的に1度だけ参加して頂くことも可能です。ただし、例会と合わせて2回、参加して頂くことになります。例会は、撮影実習の作品批評とデジカメやパソコンの使い方の説明をいたします。作品の批評は弊社、永田部長が、デジカメの説明は徳宮が担当します。

<活動予定> *原則として毎月第3水曜日

- 第1回：撮影実習【日時】3月19日(水)10:30~14:30【場所】大阪城
- 第2回：例会【日時】4月16日(水)14:00~16:00【場所】ハナ勘
- 第3回：撮影実習【日時】5月21日(水)11:00~15:00【場所】書写山円教寺
- 第4回：例会【日時】6月18日(水)14:00~16:00【場所】ハナ勘
- 第5回：撮影実習【日時】7月16日(水)10:30~14:30【場所】二見港
- 第6回：例会【日時】8月20日(水)14:00~16:00【場所】ハナ勘

- 使用カメラ：デジタル一眼レフ、またはフォーサーズ以上のレンズ交換式デジタルカメラ
- 受講料：13,800円 ※撮影実習の交通費や例会のプリント代などは実費負担となります。
*1回ごとの参加の場合は、例会と合わせて5,000円になります。
- 定員：15名 ●申込み・お問合せ：お電話、メール、店頭にて
*申し込まれましたら詳細をお知らせします。
- ◎会員特典：ハナ勘デジカメプリント・コンタクトシート 20%OFF
RAW 現像などの画像処理 20%OFF

デジタル一眼レフの基本的な使いこなし

昨年からハナ勘の撮影会でもデジタル一眼レフが公認され「ハナ勘デジカメクラブ」も実施されました。そこで、よくある失敗などを元にデジタル一眼レフの基本的な使いこなしについて書かせて頂きます。中にはフィルムの一見レフにも共通することもあるのでフィルムしか使っておられない方にも参考になるかと思えます。

デジタルカメラの場合、シャッタースピードや絞り値の他、使用レンズや焦点距離、測光モード、画質設定に至るまで詳細に撮影情報が記録されるので、どんな状況で撮影されたのかが手に取るように見えてきます。その中で多い失敗が露出補正などの設定の戻し忘れとズームレンズで望遠にしているのに低速のシャッタースピードで撮影して手ブレしていることです。これらの失敗を防ぐには、シャッターを切る前に常に露出のことを考慮することを心がけて下さい。絞り優先などの自動露出で撮影していますと、ついつい安易になってしまうようですが、「シャッタースピードはどれくらい?」、「露出補正は?」、「レンズの焦点距離は?」、「ピントはどこに合わせる?」など、画角や構図以外

のことも考えて一コマ、一コマを大切に撮影しましょう。デジカメなら撮影後に確認できるという利点を生かし、ヒストグラムの見方を覚えれば露出の失敗は防ぐことができます。たとえRAWで撮影していても露出の過不足による白とび・黒つぶれと手ブレは補正できません。

それから、撮影を始める前に、全ての設定を見直す習慣をつけましょう。デジカメの場合、露出モードや測光モード、AFモード以外にもホワイトバランスなど画質や色調に関する設定があるので、必ず撮影前に確認して下さい。色調に関する設定は、カメラ任せでもそれなりにきれいに撮れますが、作品としてプリントする際には調整は必要になるので、調整した時に画質を劣化させない設定にすることをおすすめします。ポイントはコントラスト、輪郭強調を控えめに、彩度を強くしすぎないことです。特にJPEGでしか撮影しない方は重要です。さらに、色調に関する設定にはオートや鮮やかにする設定がありますが、作品が目的なら、これらの設定は避けて下さい。被写体によっては派手になりすぎ、色飽和をおこすと補正できません。